



浅小HP

# あさなひ

令和6年5月21日（火）No.6

文責：校長 三洲 龍太

## 学校を動かすのは私たち!

5月15日（水）に児童会総会が行われました。運動会が終わった直後の総会でしたが、5・6年を中心に準備を進めるとともに、議長団が中心となって円滑な会の進行をしていました。

はじめに、各委員会委員長が、活動内容の説明をし、それについて全校から質疑応答がありました。ほとんどが各委員会への要望でしたが、中には、日常における活動に対して感謝の気持ちを伝えていた児童もあり、ほのぼのする時間となりました。

次に、6年生が考えたテーマ「全校のみんなが安全に気持ちよく生活するために、どのように体育館を使うとよいか」について全校で話し合いました。休み時間に遊ぶことが大好きな浅小っ子は、全員が本テーマを自分事として捉え、以下のような意見が出されました

- ・ボールが片付けられていないことがある。きちんと戻すべき。
- ・バドミントンやドッジボールを行っている場所で鬼ごっこをしている人がいて危ない。
- ・体育館から教室に戻るとき、走っている人がいる。
- ・器具室の中やステージの上で遊んでいる人がいたら注意したらどうか。

多様な意見が出た中、6年生の中から「器具室の中で遊ばないようにすることはすぐにできるのではないか。」という呼びかけがあり、頼もしく思いました。また、今日の話合いはどのようにまとめるのだろうと見守っていたところ、議長を努めた6年芹田紗弥香さんが、「皆さんから出された意見を基に、6年生が遊びのルールをつかって全校に提案する。」と話してくれたことも嬉しかったです。まさに、教師から言われて動くのではなく、自分たちで学校を動かそうとする表れだと思いました。



# 地域の方々との触れ合いを通して

先ほど紹介した児童会総会の前に、浅内小応援隊の方々顔合わせ会を行いました。「浅内小応援隊」とは、本の読み聞かせやクラブ活動（茶道、生け花、調理、手芸、昔遊び等）において、ゲストティーチャーとして、子どもたちに指導してくださる他に、学習活動を支えてくださったり、登校の見守りをしてくださったりする方々です。応援隊の方々との触れ合いを通して、体験的な学びを広げ、子どもたちがふるさとのよさに気付くとともに、自ら社会に貢献する態度を養うことをねらいとしています。



今年度も、本校の地域学校協働活動推進員の保坂智之さんが応援隊の隊長となり、地域の方との触れ合いをコーディネートしていただきます。1年間よろしくお願いいたします。

さて、今年度は、地域の方々から本校の教育活動に協力してもらうだけでなく、浅小ロケット団として、子どもたちが地域のために貢献できる活動のできる範囲で行っていきたいと考えています。このような活動を行うことにより、子どもたちが地域の方々から感謝される体験をすることができたら、子どもたちにとって大きな自信になるからです。今後、児童会が中心となり、自分たちがやってみたいことを発信していきたいと思えます。ぜひ、ご家庭でも、普段お世話になっている地域のために、どんなことができるかについて話題にしていいただければと思います。



## 6月の主な行事

月 日	行 事
6 日 (木)	クラブ I
7 日 (金)	農園作業 (ネギ)
12 日 (水)	秋田県教育委員会学校訪問
13 日 (木)	芸術鑑賞教室 (午後)
14 日 (金)	新体力テスト
18 日 (火)	歯みがき指導 (2・4年)
19 日 (水)	プール清掃
20 日 (木)	全校遠足、クラブ II
21 日 (金)	読み聞かせ
26 日 (水)	活動委員会
27 日 (木)	代表委員会



6月は遠足や農園活動、プール清掃等、様々な活動があります。全校で力を合わせてがんばります。

## お知らせ

- 6 / 20 (木) は全校遠足があります。今年は大館能代空港や北欧の杜公園に行く予定です。この日は、全校児童が弁当持参となります。準備をよろしくお願いいたします。

